



平成26年 3月11日

お知らせ

(資料提供先) 鳥取県政記者会
鳥取市政記者クラブ

【山陰近畿自動車道】 駟馳山^{しちやま}バイパスの開通に備え、 トンネル内での交通事故を想定した「合同防災訓練」 を実施します。

駟馳山バイパスの開通に先立ち、国土交通省・消防・病院・警察・JAF・岩美町・岩美町消防団が協力し、トンネル内で発生した交通事故及び車両火災の対応（消火・レスキュー・情報伝達・通行規制等）の訓練を実施します。

消防の訓練では、消防車による実際の放水と工作車による負傷者の救出、搬出を行います。

■訓練日時 平成26年 3月18日（火）14：00～15：00

■訓練場所 山陰近畿自動車道 駟馳山^{しちやま}バイパス

駟馳山^{しちやま}トンネル起点付近（鳥取県岩美郡岩美町大谷地内）

■参加機関 鳥取県東部広域行政管理組合 消防局・岩美消防署
鳥取県警察本部 交通部・鳥取県鳥取警察署
鳥取県立中央病院・鳥取赤十字病院
岩美町・岩美町消防団
(社)日本自動車連盟鳥取支部
国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

■訓練概要他 別紙-1～別紙-4

★取材を希望される報道関係者の方は、事前に下記【担当】までご連絡ください。

★訓練当日、風水害等により防災体制をとる必要が生じた場合は、訓練を中止する場合があります。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 電話 0857-22-8435（代表）
副所長（道路） 井上 和久（いのうえ かずひさ）
【担当】 道路管理第一課長 小池 健三（こいけ たけみ）

※本資料は、鳥取河川国道事務所ホームページの「記者発表」でも公開しています。
鳥取河川国道事務所ホームページアドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

〈別紙－1〉

1. 訓練の目的

この訓練は、山陰近畿自動車道駒馳山バイパスを適切に維持管理するため、交通事故発生に備えて、情報伝達、消防・病院（DMAT）・警察・道路管理者の活動等を行うことにより、関係機関の役割を確認するとともに、相互の円滑な協力体制の構築を図ることを目的として実施するものです。

※DMAT（ディーマット）：災害派遣医療チーム Disaster Medical Assistance Team の頭文字。

2. 訓練日時

平成26年 3月18日（火） 14：00 ～ 15：00

3. 訓練場所（別紙－2・別紙－3）

山陰近畿自動車道駒馳山バイパス 駒馳山トンネル起点付近
（鳥取県岩美郡岩美町大谷地内）

4. 主催

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

5. 訓練参加機関

鳥取県東部広域行政管理組合 消防局・岩美消防署
鳥取県警察本部 交通部・鳥取県鳥取警察署
鳥取県立中央病院・鳥取赤十字病院
岩美町・岩美町消防団
（社）日本自動車連盟鳥取支部
国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

6. タイムスケジュール

- ・13時50分 : 集合場所へ集合
- ・14時00分 : 整列、合同防災訓練開始の号令、合同防災訓練開始
- ・15時00分頃 : 講評、終了挨拶、合同防災訓練終了

※訓練状況により、訓練終了時刻は前後することがあります。

7. 訓練内容（別紙－4）

以下の訓練想定のもと、山陰近畿自動車道駒馳山バイパス内で発生した以下の交通事故対応の訓練を実施します。

- 山陰近畿自動車道駒馳山バイパス上り線（兵庫方面行）を走行中の普通車が居眠り運転のため反対車線へ逸脱し、下り線（米子方面行）を走行中のバスと正面衝突、後続車の追突による火災を想定。
- 事故により、上り線の普通車の乗員が脱出不能、追突した後続の普通車から火災が発生、負傷者多数のためバスの運転手が駒馳山トンネル内の押しボタン、非常用電話にて警察、消防へ通報。
- 警察及び国土交通省は、通行規制、交通誘導を実施。
消防による負傷者救助、消火活動、病院（DMAT）は応急救護及び病院搬送を実施。日本自動車連盟により事故車両の搬出を実施。

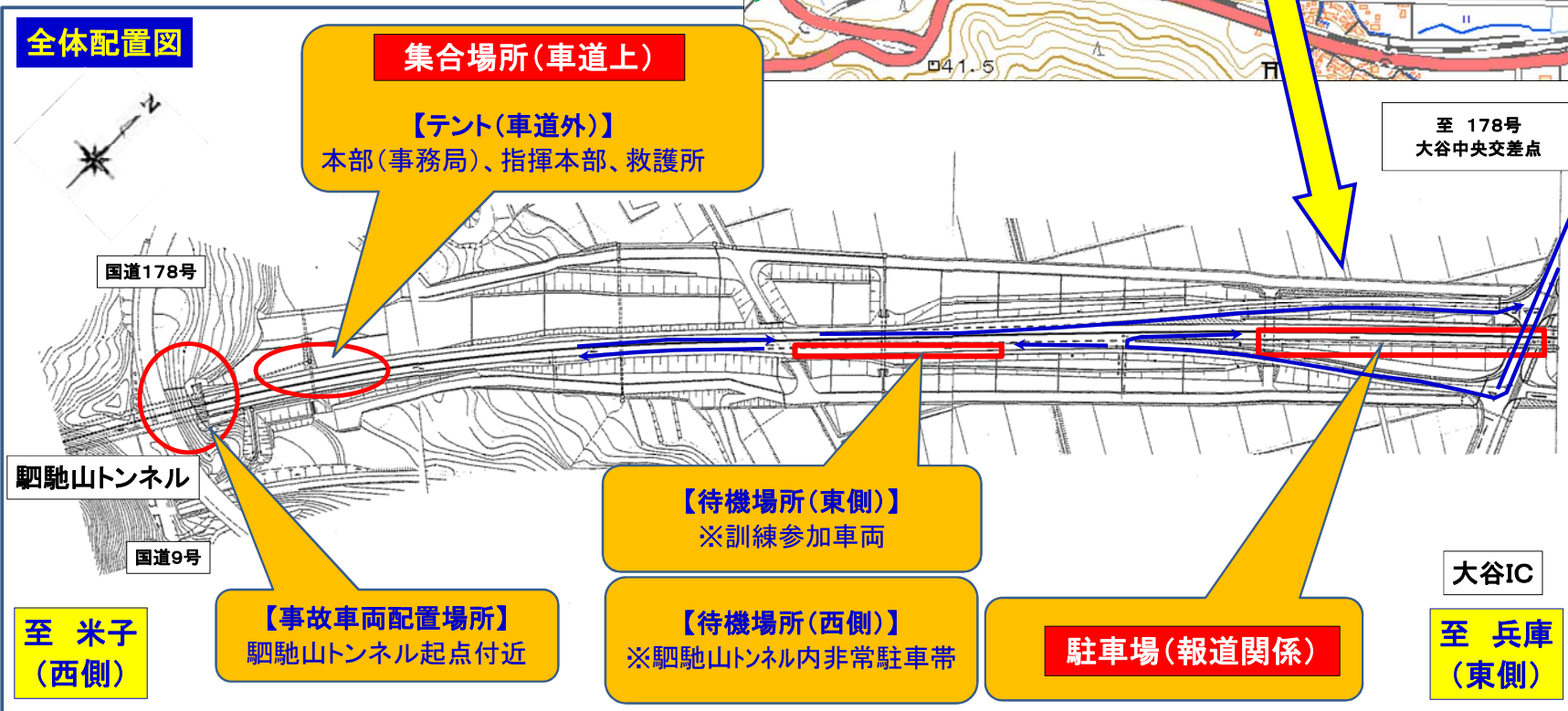
〈別紙-3〉 集合場所

■集合場所他への進入路

- ・国道178号大谷中央交差点(信号有り)を南方面へ進入。
- ・右図、「進入路位置図」参照。

■駐車場, 訓練場所への進入。

- ・上記進入路を入り、駟馳山バイパスの大谷ICから本線へ進入。
- ・集合場所までは、駐車場から徒歩で移動をお願いします。ただし、資機材搬入の場合は、車両での移動可。
- ・下図、「全体配置図」参照。



【注意】
 訓練参加車両、及び工事関係車両の通行があることや、本線は新設舗装のため、周辺道路と本線内走行は低速走行をお願いいたします。

〈別紙-4〉 訓練想定

【訓練概要】

(国土交通省)

通行規制及び情報伝達の訓練を行う。

(警察)

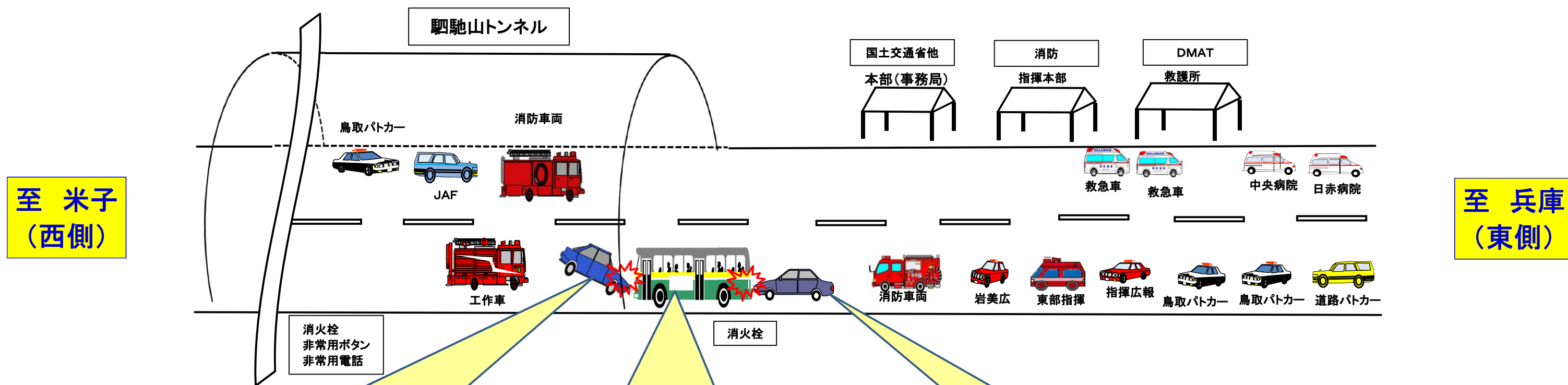
通行規制及び一般車両・救護車両・レッカー車両の誘導訓練を行う。

(消防・DMAT)

車両火災消火及び負傷者の救助救護活動、病院搬送の訓練を行う。

(日本自動車連盟)

事故車両の搬出訓練を行う。



- 上り線(兵庫方面行)を走行中の普通車が居眠り運転のため反対車線へ逸脱し、下り線(米子方面行)を走行中のバスと正面衝突。普通車の乗員が脱出不能。

- 消防の工作車により負傷者の救出。

- 運転手: 1名, 助手席: ダミー人形

- 上り線(兵庫方面行)を走行中の普通車が居眠り運転のため反対車線へ逸脱し、正面衝突。バスの後を走行していた普通車も事故の影響でバスに追突。バスの乗員負傷。

- バス運転手は、トンネル内非常ボタン(火災)を押す。続いて、非常用電話にて内容通報。

- 乗員: 6名(運転手含む)

- バスの後方を走行していた普通車は事故の影響でバス後方に追突。普通車より火災が発生。普通車の乗員負傷。

- 消防の車両により消火及び負傷者の救出。

- 運転手: 1名, 助手席: 1名